別添4

厚生労働行政推進調査事業費補助金 (地域医療基盤開発推進研究事業)

Ⅱ-1. 分担研究報告書

AIを活用したがんゲノム医療の専門家育成指導事例集とカリキュラム案 分担研究者 井元 清哉

1. 研究要旨

総括研究報告書に一括して記載。

2. 研究方法

総括研究報告書に一括して記載。

3. 研究結果

横山による総括研究報告、指導事例1、5の項を参照

4. 考察

総括研究報告書に一括して記載。

5. 結語

総括研究報告書に一括して記載。

6. 健康危険情報

特記事項なし

7. 研究発表

総括研究報告書に一括して記載。

学会発表

特記事項なし

論文発表

1. Hijikata K, Yokoyama K, Yokoyama N, Matsubara Y, Shimizu E, Nakashima M, Yamagishi M, Ota Y, Lim L, Yamaguchi R, Ito M, Tanaka Y, Denda T, Tani K,

- Yotsuyanagi H, <u>Imoto S</u>, Miyano S, Uchimaru K, Tojo A. Successful clinical sequencing by molecular tumor board in an elderly patient with refractory Sézary syndrome. JCO Precis Oncol 2020 in press.
- Takeda R, Yokoyama K, Kobayashi S, Kawamata T, S Nakamura, Tomofusa F, Ito M, Yusa N, Shimizu E, Ohno N, Yamaguchi R, <u>Imoto S</u>, Miyano S, Uchimaru K, and Tojo A. An Unusually Short Latent Period of Therapy-Related Myeloid Neoplasm Harboring a Rare MLL-EP300 Rearrangement: Case Report and Literature Review Case Rep Hematol, 2019, 4532434 doi.org/10.1155/2019/4532434
- 3. Nakamura S, Yokoyama K, Shimizu E, Yusa N, Kondoh K, Ogawa M, Takei T, Kobayashi A, Ito M, Isobe M, Konuma T, Kato S, Kasajima R, Wada Y, Inoue-Nagamura T, Yamaguchi R, Takahashi S, Imoto S, Miyano S, and Tojo A. Prognostic impact of circulating tumor DNA status post-allogeneic hematopoietic stem cell transplantation in AML and MDS. Blood. 2019; 133(25):2682-2695

別添4

厚生労働行政推進調査事業費補助金 (地域医療基盤開発推進研究事業)

II-2. 分担研究報告書

AIを活用したがんゲノム医療の専門家育成指導事例集とカリキュラム案

分担研究者 古川 洋一

1. 研究要旨

総括研究報告書に一括して記載。

2. 研究方法

総括研究報告書に一括して記載。

3. 研究結果

横山による総括研究報告、指導事例2、4の項を参照

4. 考察

総括研究報告書に一括して記載。

5. 結語

総括研究報告書に一括して記載。

6. **健康危険情報** 特記事項なし

7. 研究発表

特記事項なし

学会発表

特記事項なし

論文発表

特記事項なし

別添4

厚生労働行政推進調査事業費補助金 (地域医療基盤開発推進研究事業)

II-3. 分担研究報告書

AIを活用したがんゲノム医療の専門家育成指導事例集とカリキュラム案

分担研究者 湯地 晃一郎

1. 研究要旨

総括研究報告書に一括して記載。

2. 研究方法

総括研究報告書に一括して記載。

3. 研究結果

横山による総括研究報告、指導事例3、6、7の項を参照

4. 考察

総括研究報告書に一括して記載。

5. 結語

総括研究報告書に一括して記載。

6. **健康危険情報** 特記事項なし

7. 研究発表

特記事項なし

学会発表

論文発表

Liquid biopsyの現状と発展性 An Overview of the Current and Future Stat us of Liquid Biopsy 湯地 晃一郎 日本臨床検査医学会誌 67(6), 601-608, 20 19-06